



久留米大学 商経同窓会々報

90th Anniversary 久留米大学
地域と未来のかけ橋へ
久留米大学は2018年に創立90周年を迎えます

NO.34 2018.1.1



TOPICS

会長挨拶	2
第一線インタビュー	6~7
支部だより	8~17
私の近況	17~18
OB会	19~21

「鍋ヶ滝」

みづまフォトクラブ会員 平川 睦之
(昭和35年卒)

滝の落差約 10mと規模は小さめながら幅は約 20mあり、カーテンのように幅広く落ちる水がとても優美で神秘的です。滝の裏側に入ることができる「裏見の滝」として有名な熊本県小国町の滝です。昨年 7月撮影。



新任のご挨拶

久留米大学商経同窓会
会長 江頭 義人(昭和42年卒)

明けましておめでとうございます。平成29年度の代議員会・定期総会において新会長として承認頂いたことを皆様に御礼申し上げます。

私事30年近くを同窓会のため淡々と汗を流して参りましたが、会のために何をしたいんだと言われれば、淡々と脇役に徹し、ひたすら歴代会長の手足となって参りました。そして自身が会長に指名され、その責任の重大さを感じているところです。私なりに精一杯力する覚悟であります。会員の皆様や幹事役員の[意見][思い]などを取り入れながら同窓会の発展に努めて参りたいと考えています。皆さんとのあらゆる機会を通じ語り合い、より良い同窓会の構築に全力を尽くしたいと想います。

同窓会活動の原資であるところの「同窓会費」の納入が少なくなり、会の運営も楽ではありません。もし友人等が未納者と解れば会費納入をお勧めいただきたいですね。お願いいたします。今後は少子化問題もあり年々学生数が減少して行くことは火を見るより明らかで、大学経営も厳しさを増すものと思われれます。新入生の数が減少すれば同時に同窓会入金も自ずと減少し、近い将来的には同窓会は運営に

も支障をきたす時がすぐそこに来ているものと心しておかなければなりませんし、それに対応できる力を蓄えておかなければなりません。

大学への進学率は60%ほどであり伸びていないらしく、極論を申し上げますと全国に780校ほどある大学が、2030年までに半減すると言われていたそうです。その中で「我が母校」は何が何でも「勝ち残り」の側にいてほしいと同窓生の皆さん全員が思うところだろうと信じます。

そこで私たちに何ができるのかを皆さんと一緒に考え、そして頑張りましょう。最後に同窓会員が一丸となって母校の宣伝マン、または営業マンを自ら買って出ても母校のために努力して行きたいですね。

委員会構成

委員会	委員長	副委員長	委員		
総務委員会	姫野昭彦	矢野則行	大津秀明	荒木保徳	井上益規
財務委員会	弥永祐司	橋本良一	久保田一喜	白江 淳	山本弘幸
組織委員会	国武勝征	藤吉嘉明	原万一郎	志岐弘嘉	
広報委員会	原口 彰	朝久岩生	富安 收	土谷昌敏	大坪 傑
規則委員会	木下一弥	太田一宏	筒井佐千生	原 堯	
名簿委員会	中橋 肇	大尾正博	高浪孝一	後藤昭裕	
役員等推薦委員会	江頭義人	武宮雅治	平川猛展	国武勝征	朝久岩生 大尾正博 久保田一喜
援助基金委員会	武宮雅治	姫野昭彦	弥永祐司	中橋 肇	木下一弥

商経同窓会新役員氏名(卒業:年・学部・回次)

職名	氏名	卒業	支部	職名	氏名	卒業	支部
顧問	杉村 典正	昭34 商6	福岡	幹事	木下 一弥	昭51 商23	久留米
"	宮原 岩政	昭39 商11	鳥栖・三養基	"	筒井佐千生	昭51 商23	佐賀県
"	大木 武彦	昭42 商14	久留米	"	姫野 昭彦	昭51 商23	筑邦銀行
会長	江頭 義人	昭42 商14	久留米	"	矢野 則行	昭53 商25	日田
副会長	武宮 雅治	昭47 商19	久留米	"	大津 秀明	昭55 商27	久留米
"	平川 猛展	昭48 商20	福岡	"	井上 益規	昭58 商30	久留米市役所
幹事	志岐 弘嘉	昭33 商5	福岡県南	"	原 万一郎	昭60 商32	福岡
"	藤吉 嘉明	昭33 商5	鳥栖・三養基	"	山本 弘幸	昭61 商33	学内
"	富安 收	昭36 商8	久留米	"	弥永 祐司	平元 商36	久留米
"	中橋 肇	昭37 商9	佐賀県	"	後藤 昭裕	平10 経1	福岡県南
"	荒木 保徳	昭41 商13	福岡	"	久保田一喜	平12 経3	久留米
"	太田 一宏	昭41 商13	北九州	"	白江 淳	平14 経5	久留米
"	国武 勝征	昭42 商14	久留米	"	原 堯	平22 経13	学内
"	高浪 孝一	昭42 商14	久留米	"	大坪 傑	平25 経16	筑邦銀行
"	原口 彰	昭42 商14	久留米	監事	江頭 照郷	昭33 商5	久留米
"	橋本 良一	昭44 商16	山口県	"	吉村 暢充	昭58 商30	久留米
"	土谷 昌敏	昭45 商17	福岡	議長	池田 喜次	昭36 商8	久留米
"	大尾 正博	昭47 商19	佐賀県	副議長	坂本 昭夫	昭44 商16	久留米
"	朝久 岩生	昭48 商20	福岡				

若い同窓生たちの 結束へ向けて



商学部長 伊藤 祐

あけましておめでとうございます。昨年は大分、日田、長崎、佐世保、東京などの各支部総会に出席させていただきました。各地で卒業生の皆様のご活躍を拝見し、あらためて商学部・経済学部の歴史の重さをかみしめているところです。また、卒業生の皆様のご活躍のプラットフォームとして大学が機能することが、本学の発展につながると信じております。

私は1996年(平成8年)に本学に着任し、最初の卒業生を1998年3月に送り出しました。先日、ゼミの第1期生有志が集まってくれました。佐賀県や熊本県の高校で要職に就いている者もあり、卒業生どうしのつながりがあるとみえた学年ですが、それでも学年全体、学部・学年を超えての同窓生のつながりは希薄化していました。また、住所が変わるなどで同窓会会報が届かなくなっている者も多く、同窓会

に連絡をするように促しました。

2005年に個人情報保護法が施行されて以来、卒業生の情報収集は困難になる一方となりました。SNSなど新しい情報伝達手段が発達してきているとはいえ、一度バラバラになった卒業生を再結集させることは難しいことです。長期的には在学中に、縦横のさまざまな人間関係を構築・強化していくことが重要です。商学部では、本年度から推薦・AO入試の合格者について、入学前教育の一環として「合格者の集い」を実施することになりました。入学前に大学に集まって交流させることにより、結束を高めようという試みです。先輩・後輩の交流のほか、できれば県人会の立ち上げにもつなげられればと考えています。

変わる大学

新年おめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

経済学部長に就任してまもなく3年になりますが、その間大学も少しずつ変化が見られました。

まず挙げられるのは、一般入試の方式の変化です。従来は5日間の一般入試のうち4日間を学部別入試、1日を文系統一入試としていたのを、平成30年度からは、文系統一入試を2日間とし、あと3日間を各学部の入試とするようにしております。また、1日の入試で学部間併願を可能にしております。これにより、たとえば、1回の受験で商学部と経済学部の両方を受験することができます。その他、一般入試とセンター入試の得点を合算して採点する入試など、受験生によっては、久留米大学を受験する機会が大幅に増えることとなります。

第2は、教員の研究費の枠組みの変更です。従来、文系の教員の研究費は一律同額(職位によって若干



経済学部長 浅見 良露

異なる)であったのを、文部科学省の科学研究費などの外部資金の導入した教員や、プロジェクト研究、地域連携、さらにベンチャーなどの活動を含む研究に研究費を重点配分するように、研究費を再配分するというものです。教員の基本的な研究費を減らして、そちらに再配分するというものです。

その他、地域や企業との連携を重視するなど、大学の持続や活性化のためのいろいろな試みが行われつつあります。

これらの試みにおいても、同窓会との連携が重要であり、両者合わせて大きな力となると思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。皆様方のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

平成29年度

代議員会・ 定期総会を開催



平成29年度代議員会・定期総会は4月22日(土)午前11時より御井本館2階教室12Aで開催されました。出席者94名で開会し、池田議長より

第1号議案 幹事選出規程改正の件

第2号議案 平成28年度事業報告承認の件

第3号議案 平成28年度収支決算承認並びに監査報告の件

第4号議案 積立金取り崩しの件

第5号議案 平成29年事業計画承認の件

第6号議案 平成29年度予算承認の件

の議案が進められ、いずれも可決承認されました。また、諮問事項の大学評議員について、報告事項の次期役員についても同じく承認されました。

会長挨拶(要旨)

皆様こんにちは。会長の大木です。本日はお忙しい中を遠路ご出席いただきまして有り難うございます。また、大学からは浅見経済学部長先生、伊藤商学部長先生にご臨席を賜りまして誠にありがとうございます。

3月21日の卒業式では、商学部・経済学部から合計514名が卒業され、商経同窓会の正会員になりました。また、4月4日の入学式では、商学部・経済学部合計645名が入学され、同窓会の学生準会員にお迎えしました。就職の方は最終結果がまだ出ておりませんが、売り手市場とも言われる中で、最終就職率は昨年の95%を上回るものと思われます。人手不足が今後も続くと思われるので、学生にとっては有難い就職環境になってきたのではないかと思います。

さて、今年は1期3年の役員の改選期ですが、私は平成23年4月から会長職をやらせて頂いて本日で2期6年になりました。これを機に退任させて頂きたいと思っております。思い起こしますと、私はこの3月で、昭和42年1967年の卒業後丁度50年目に当たります。同窓会活動は昭和52年1977年の久留米支部会への幹事参加以来ですので40年目に当たります。また昭和62年1987年の同窓会本部への幹事就任以来30年目に当たります。個人的には今年75歳の後期高齢者となり、いずれも偶然ですが、4つの節目の年が並んだ退任のジャストタイミングとなりました。

6年間の会長の間、これといった事が出来たわけではありませんが、あえて挙げさせていただければ、会長就任時の挨拶の中で取組みをお約束しました案件3点の実現かなと思っております。一つは、商経同窓会規約の全面的な改正です。二つ目は念願でした関西支部会の新設と広島支部会の再発足です。三つ目は同窓会入会金の2万円から3万円への値上げによる財政基盤の強化でございました。これらの実現は関係者の皆様のご支援ご協力があって成り得たこととございました。

代議員の皆様、会員の皆様、支部長様、学部長様、役員幹事の皆様、事務局の本田さん、本当に長い間、温かなご支援ご協力を頂きましたことに心より感謝とお礼を申し上げます。

結びになりますが、本日より新体制となります会長、副会長ほか役員幹事を、どうぞ寛容のお気持ちで、温かくご承認くださいますようお願い申し上げます。これからも商経同窓会が永遠に発展さ

れますことと、皆様方のご健勝を衷心よりお祈り申し上げ、私のお礼と挨拶とさせていただきます。有り難うございました。

伊藤商学部長挨拶(要旨)

4月から商学部長を拝命いたしました伊藤と申します。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

いきなりですが話の脱線をお許ください。総会の行われているこの時間、久留米球場にて九州六大学野球連盟の久留米大学・福岡大学戦が行われております。九州六大学連盟は今年で創設60周年を迎え、現在、理事長を商学部の真部教授が務めております。昨年度、久留米大学硬式野球部は2009年以來のAクラスを達成しましたが、今年度は戦力が整い、リーグ優勝、神宮球場の全国大会を目指すつもりであると聞いております(注:残念ながら結果は3位に終わりました)。硬式野球部の部員数は163名を数え、そのうち商学部の学生が60名以上を占めております。この背景の一つとして、平成28年度から商学部でも導入したAO入試があります。AO入試での商学部入学者は50名を数えました。商学部のアドミッション・ポリシー(学生受入の方針)である「多様な素質・素養をもった人材を評価し、受け入れる」に沿った改革の成果といえますが、高校時代に課外活動で活躍していた人や、得意分野をもつ人が入学しやすくなりました。こここのところ久留米大学の課外活動は少々停滞気味にもみられておりましたが、今後改善していけるものと期待しているところです。もちろん、多様な学生を受け入れることによって、学業面でもよい効果が出てくることを想定しております。さらに本年度から人間健康学部がスタートしたこともあり、文系学部が全体としてますます活性化していくものと予想しております。

商学部の入試については、今年度は入学者が309名となり、例年に比べて一般入試での歩留まり率(合格者数に対する入学者数の率)が高くなりました。入試成績の上位合格者の辞退者が少なく、質の高い入学者が確保できたとみております。昨年度から商学部独自のスカラシップ入試制度を導入し、一定以上の入試成績合格者について授業料減免を行うことにしました。昨年度の入学者は1名でしたが、今年は2名が入学しました。質の高い学生の確保という目標についても成果が始めていると見られます。留学生についてはベトナムやモンゴルからの入学者もあり、多様化が進んでいます。一方で、文部科学省が定員超過率に対して厳しい姿勢を示して

おり、認められる入学者数が年々抑えられる傾向にあって学納金収入が頭打ちとなり、大学の収支の面では厳しい環境におかれております。教育・研究面にもしわ寄せがきている厳しい状況であることについて、ぜひご理解、ご協力をお願い申し上げます。

教育につきましては、近年の体験・実習型教育が重視される傾向を受け、国内研修・産業研修などの新しい科目を導入しておりますが、受講生の経済的な負担等もあり、定着にはしばらく時間がかかるものと思われます。企業訪問や実習の機会提供のお願いのほか、いろいろな形でご支援・ご協力を要請することもあろうかと思いますが、よろしくお願い申し上げます。また、商学部ではかなり前から卒業研究の義務づけをしており、その一環で卒業生の皆さまにご相談・協力等をお願いすることも今後増えていく可能性があるかと存じます。既にいろいろとご支援いただいている皆様にはあらためて御礼申し上げます。

就職については、商学部の決定率は95.7%を記録し、引き続き近隣大学よりも高い実績を残しております。これも同窓生の皆さまに様々な形でご協力いただいたことの成果であります。あらためて御礼申し上げますとともに、商学部長としての挨拶に代えさせていただきます。

浅見経済学部長挨拶(要旨)

このたび、経済学部長2期目(3年目)となりました浅見です。あと2年、またよろしくお願い致します。

今年の春は、例年より少しテンポが遅く、まだ若干肌寒い日がみられますが、本日ここに皆様方が一同に会したこと、大変喜ばしく思います。同窓会の皆様方には、日頃ひとかたならぬご支援をいただき、誠にありがとうございます。

大学の、特に文系各学部におきましては、志願者数の確保を初めとした、さまざまな課題がございます。学部長2期目となった今、まず経済学部の志願者確保に向けて、魅力を向上させるべく、学科・コースの見直しを含む、様々な取組を行っていきたくと考えております。昨年1年間は、いろいろ話題がありました。4月に熊本地震があり、多大な被害を被ったことは、記憶に新しいことと思います。

また9月には、久留米大学中国会10周年記念会および社会経済国際シンポジウムが開催されました。その節は、商経同窓会の皆様にも大変お世話になりました。今年度の社会経済国際シンポジウムは、11月11日土曜日に久留米大学での開催を予定しております。

11月には、御井本館の第2期棟が完成しました。研究室の引越しも無事終了し、今、皆様方のおかげもあり、教職員共々、快適な環境で、教育・研究・業務とも精力的に進めております。御井本館のうち、研究室のある2期棟は、10階まであります。かつての300号館に比べると、かなり高くなります。

その階段を、健康のために、研究室のある階(6~10階)まで歩いて上る教員が少なからずあります。かつての300号館は、6階まで97段ありましたが、今度の建物は、10階までは、220段くらいあります。倍以上の段数です。私の研究室も9階にあり、時々歩いて上りますが、さすがにきついです。それでもできるだけ頑張るようにしています。

一方、懐かしい300号館も4月中旬までに解体され、今度は200号館の解体に入ります。長年慣れ親しんだ建物だけに、いささか寂しい感じも致します。さて、今年度の入試状況ですが、今年度は、昨年度よりも6名多い329名という、予定以上に多くの入学者を迎えることになりました。志願者数の方は1,169名と、昨年度より139名増えていましたので、その点は、少し安心致しました。

一方就職状況ですが、3月31日現在で就職希望者に対する内定率96%と昨年度より5ポイント上回りました。進学者を除く卒業者に対する実質内定率は86%と昨年度より4ポイント増です。今年は景気が良く、労働力需要も高くなったとも考えられますが、やはり、大学の教職員、そして何よりも、同窓会の皆様方のただならぬご助力、そして皆様方のご活躍の賜物と考えております。それが大学の社会的パワーに結びついていると考えます。最近世の中の変化を感じますが、その中で久留米大学及び同窓会はいつまでも元気な存在でありたいと思っております。そのためには、同窓会の皆様方のご活躍、そして良き御助言をお願いしたいと思っております。また、何よりも皆様方のご健勝を強く願っております。

以上挨拶とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

商経同窓会平成28年度決算・平成29年度予算

借 方		29年度予算	28年度決算
款	項		
事業費		15,245,000	13,814,994
	寄付	5,000,000	5,000,000
	学納金援助基金	0	0
	旅費	2,200,000	2,323,620
	奨学費	70,000	35,000
	会議費	1,100,000	831,337
	渉外費	100,000	24,840
	支部対策費	1,400,000	1,633,800
	印刷費	450,000	397,087
	賃借料	20,000	16,416
	会報費	3,300,000	2,524,894
	補助費	1,600,000	1,023,000
	会費	5,000	5,000
事務費		4,050,000	3,554,550
	職員人件費	2,900,000	2,750,956
	社会保険料	490,000	420,264
	通信運搬費	200,000	161,474
	消耗品費	80,000	40,873
	修繕費	30,000	0
	雑費	300,000	142,224
	備品費	0	0
	支払手数料	50,000	38,759
積立金繰入		6,200,000	6,200,000
	基本金支出	200,000	200,000
	事業積立金支出	6,000,000	6,000,000
	学納金援助基金支出	0	0
予備費		1,498,415	0
小計		26,993,415	23,569,544
次年度繰越金		0	2,703,415
合計		26,993,415	26,272,959

貸 方		29年度予算	28年度決算
款	項		
会費収入		19,230,000	20,028,000
	入会金	18,600,000	19,170,000
	会費	180,000	198,000
	終身会費	450,000	660,000
利息収入		40,000	49,575
	預金利息	40,000	49,575
雑費収入		20,000	49,271
	雑収入	20,000	49,271
事業積立金取崩		5,000,000	5,000,000
	事業積立金戻入	5,000,000	5,000,000
小計		24,290,000	25,126,846
前年度繰越金		2,703,415	1,146,113
合計		26,993,415	26,272,959

平成30年 代議員会・定期総会

お知らせ

- 日時 平成30年4月21日(土) 午前11時
- 会場 久留米大学御井学舎
学生会館ミーティングルーム

久留米大学商経同窓会
総務委員会

〒839-8502 久留米市御井町1635番地
syoukei@ktarn.or.jp
TEL 0942-44-2432 FAX 0942-44-3846

第一線インタビュー (52)

地域産業の一環としての 産業鳥の育成と 事業化を目指して



日本エコシステム株式会社
企画室 室長 柳瀬 浩司
(昭和60年商学部32回卒)

会社は福岡県筑紫野市に所在し、本業は省電力装置・新エネルギー機器のレンタル及びメンテナンス会社ですが、新規事業として地域活性化に取り組み、エミュー事業(エミュー産業鳥)の事業展開を始め、耕作放棄地、遊休地の活用法として佐賀県基山町、農業主、建設会社を経営する鳥飼建設と連携して、事業展開をスタートしている。



大学時代は

会計学研究会所属で近隣のアパート御井寮でした。ゼミは石内教授。結構いろんなアルバイトに精を出していました。

卒業後&入社のはじめは

久留米の某会社で総務経理の仕事や化粧品会社のナリス化粧品で営業・企画に精を出して、平成9年に今の日本エコシステムが創設されたと同時に入社して20年経過中。

事業の変遷と現状

(エミュー肉は高タンパク質、低カロリー、鉄分豊富☆)

元々エミュー鳥はオーストラリアに生息し、鳥類に属し、その肉は脂肪がない赤身の肉で、見た目は牛肉と見間違えるような肉です。栄養成分は高タンパク質、低カロリー、鉄分豊富な肉として特徴のあるものです。このエミュー肉は身体を鍛え上げたいアスリートには最適の食材です。

また、鉄分を補給したくてもレバーなどが苦手な方も、牛肉感覚の料理で効率よく鉄分を補給できます。

子どもたちにもどんどん食べさせましょう。さらにエミュー肉の鉄分はヘム鉄です。非ヘム鉄より6倍くらいの吸収率が高い為、鉄欠乏性貧血の予防にも役立つ可能性があり、栄養機能食品としても表示が可能です。鉄分だけでなく現代人にはビタミンAやヨウ素なども絶対的に不足しているので最適な食品でもあります。

今後の展開は

先述の佐賀県基山町との第6次産業推進の位置づけとして、農業法人としての株式会社きやまファームを3年前に設立して、また肉類だけでなくエミュー化粧品会社も今年の11月に設立して幅広い6次産業化を目指します。



広報委員 土谷 柳瀬氏 広報委員長 原口

■経営方針・理念

- 一、和 和をもって貴しとなす。
- 一、計画と実行 周到な計画に基づく着実な実行。
- 一、誠実 和の実現過程を誠実という物差しで常にチェックしよう。

■会社概要

日本エコシステム株式会社
 本社：福岡県筑紫野市二日市中央1-12-22
 東京：東京都港区浜松町1-19-10第2古橋ビル4階
 資本金：3,000万円
 役員：代表取締役 藤澤博基 常務取締役 丸田廣幸
 取締役 藤澤真一郎 監査役 藤澤泰基
 社員数：13名

■後輩へ一言

転職するなら志(目標)を持って上を目指すこと。この事業に興味のある方は一緒にしませんか?

■個人の信念・趣味は

調和 家庭菜園

第一線インタビュー (53)

『前進』『協調』『調和』



株式会社丸信 東京営業所
所長 水口 真
(平成14年経済学部5回卒)

シール、パッケージ印刷の地場企業、株式会社丸信で単身東京営業所開設に奔走。会社設立50周年を迎え、記念行事の準備で慌ただしい中、お話しをお伺いしました。



学生時代と入社のかっけ

野球中心の学生時代でした。準硬式野球部でキャプテンを務めました。今の監督の溝口(文学部卒)とは中学時代からの同期です。今も全国大会で活躍しているので応援しています。

就職活動中に丸信を知りました。「九州で一番多くシールを作る会社」という誇らしげな言葉に魅かれ、人とコミュニケーションをとることが好きなので営業職を希望しました。あまり気にしていませんでしたが、シールは商品ラベルやパッケージとして身近にいろいろあり興味が湧きました。

東京での事業展開について

29歳の時に東京に異動して営業所開設に奔走しました。9年目になります。会社としてもチャンスはあるからと、そういう機会を会社から貰えたことは非常に嬉しかったです。異業種交流会で、多くの人とのコミュニケーションを大切にしました。ホームページを見て問い合わせをいただくこともあり、九州とは異なった営業形態で進めてきました。現在は6名体制になり、更に会社に貢献して行きたいと思えます。やはり、関東は多種多様な仕事がありおもしろいです。東京は大流通拠点です。そこで久留米で作った物が行き来していることが不思議な感覚でした。

関東全域が営業範囲になりますので、更に仕事量を増やしていきたいです。印刷会社は多いですが、丸信は常にお客様の方向を見て仕事をします。場所は遠いですが、身近に感じていただけるよう丸となって進めています。良い商品を作る会社は多くても、広めるためのコストや

ノウハウを持たない、対応する人材に困っている場合があります。その販売促進のお手伝いとして「九州お取り寄せ本舗」を楽天市場やアマゾンで展開しています。ここでは産地直送の食品を取り扱っています。お客様のパートナーとなることを目指していますので、困っていること等を解決していくお役立ち活動をしています。ワンストップで企画、撮影、デザイン、印刷、加工、在庫管理まで行っていますので、それが強みだと思います。東京営業所にもデザイナーがいます。



水口氏 広報委員長
原口

■社是・企業理念

社是 「前進」「協調」「調和」
企業理念 私たちは、お取引いただくお客様に深く感謝し、最適な資材をタイムリーに提供して、お客様の業績向上に貢献します。

■会社概要

株式会社 丸信
設立：昭和43年6月1日
代表：代表取締役 平木洋二
事業内容：包装資材販売、シール加工印刷、紙器印刷加工、その他商業印刷
資本金：4,500万円
売上：86億20百万円(2017年2月期)
従業員数：431名(2017年4月現在 パート含)
本社：〒839-0813福岡県久留米市山山市ノ上町7-20
TEL0942-43-6621(代)
FAX0942-43-6855
東京営業所：〒141-0022東京都品川区東五反田1-21-9
ウスタリア東五反田ビル10階
TEL03-6721-6645 FAX03-6893-5073

■後輩へ一言

きっと就職は知っている大きな会社に入りたいと思うでしょう。しかし、中小企業と言われるところにも、面白くて良い会社がたくさんあります。やりがいもありますし、好きな仕事もできます。人との交流でいろいろな事に出会えます。仕事に限らず、いろいろなことに繋がりますので、それを大切にしてください。

久留米支部 総会を開催

久留米支部

久留米支部長
坂本 昭夫
(昭和44年卒)



平成29年2月18日(土) ホテルニュープラザにて

平成29年2月18日(土)2年ぶりの久留米支部総会、懇親会が194名の参加のもと、ホテルニュープラザにて盛大に開催されました。来賓として薬師寺名誉学長、荒井副学長(法学部長)、福永商学部長、浅見経済学部長、本部同窓会より大木会長に出席いただき、大学、同窓会の現況報告をいただいた後、議事に入り、会計報告、監査報告、役員改選等承認をいただき、無事終了し、その後、懇親会に移りました。

福永商学部長の乾杯のご発声で懇親会の幕が開き、当日は文学部、法学部各同窓会副会長も参加い

ただき、合せて両学部の卒業生の方々も多数参加され、学部を越え、世代を越えての和気あいあいの中、酒を酌み交わし親交を深められ大いに盛り上がりました。又、前回好評の久留米大学チアリーダー部の演舞を見て参加者全員元気をもらいました。宴たけなわの中、次回への再会を誓い、全員大円陣で肩を組み校歌斉唱にて懇親会を閉じました。

今回も運営委員の方には前年10月より準備、チケット販売等ご協力いただきまして厚くお礼申し上げます。

広島支部同総会 5月に開催

広島県支部

広島支部長
石田 卓生
(昭和45年卒)



JRカープ号

広島支部同窓会を5月に開催する予定です。

今、広島が熱い。広島カープの優勝と外国人観光客の増加で広島は元気!賑わっています。

同窓会広島支部も9月2日に役員会を開き「支部会をもっと知ってもらおう」との熱い想いをこめて平成30年5月に再発足2回目の支部総会を開催することを決めました。

5月は「薫風」「花盛り」「鯉のぼり」の季節であり、新年度もやっと落ち着いた頃でもあります。初めて

参加される方、久しぶりの方等々、多数の会員にご参加いただいて旧交を温め、楽しい時間を過ごせるよう準備を進めます。母校も大きく発展、進化しています。大学から同窓会本部や学部長にもお越し頂き、母校の変貌の様子など情報を共有して会員相互の交流を深める機会にしたいと考えています。広島支部会員の皆様には1月中旬に改めてご案内をお届けすることになっています。

佐賀県支部会

佐賀県支部

佐賀県支部長
大尾 正博
(昭和47年卒)



平成29年2月12日(土) グランデはがくれにて

平成29年2月12日10時30分から、佐賀県支部総会を「グランデはがくれ」で開催。薬師寺名誉学長、福永商学部長、浅見経済学部長、大木同窓会会長、原口組織委員長、法・文学部同窓会役員を含め39名の出席のもとで開催致しました。支部長、宮原前常務理事等の挨拶の中で、同窓会の役割とは、学生の就職活動や就職後に社会人としての役割を助ける役割を果たしている。その活動は数値や形でどれだけのものかを表すことはできない。大学は「研究」「教育」に加えて「人的交流」の三本の足のよりどころに立てば、その存在は今後も盤石なものになるのでは、そこで同窓会の運営には在学時から同窓会教育なるものが必要だろう。すなわち同窓会は「大学と社会と架け橋」と言えるのではないだろうか？

その他に大学の学部現況や新設される人間健康学部等について説明があった。その後、議題に入り、

総会出席者増や終身会員増への取り組みや課題と協力要請、決算報告、監査報告、ホームページの利用方法について審議が行われた。

引き続き、神埼警察署の署長川久保正文様(同校商学部、昭和57年卒)よりテーマ「交通安全について」の講演をしていただき、警察の活動の中で、特に高齢者の交通事故の増加についてお話をされ、出席者39人中24人(60才以上)がうなづかれていた。

午後より別の会場へ移動し、記念写真撮影を行い、懇親会へと移った。円卓を囲んでの料理に舌づつみを打ちながら、お酒を酌み交わし、懐かしい学生時代の想い出話に花を咲かせながら、また各テーブルを回り近況について懇談しながら親睦を深められていました。最後は「校歌斉唱」「万歳三唱」へと続き、来年3月3日に再会を誓い合って、盛会のうちに散会することができました。

再発足7年、支部の 拡大強化に向けて

北九州支部

北九州支部前支部長
伊藤 豊仁
(昭和45年卒)



平成29年2月25日(土) リーガロイヤルホテル小倉にて

平成29年2月25日(土)恒例の会場になった「リーガロイヤルホテル小倉」に於いて、再発足7年目の総会を開催しました。大学から浅見経済学部長、本部から大木会長、原口組織委員長、他に平川福岡支部長、橋本山口県支部長、石田広島支部長に御出でいただき、同窓会の結束の強さを印象づけました。特に今回、初めての参加者が5名ほど、それも現役の

同窓生で、交流会が大いに盛り上がりました。特に今回、崎山副支部長に支部長のバトンを渡すことにしました。崎山支部長はビジネスマンの異業種交流会の世話人で、これから支部活動の活性化のためのリーダーとして期待できる人材で、文系同窓会として一体化の要になると思います。

都城支部だより

都城支部

都城支部
吉原 昭郎
(昭和50年卒)



平成29年1月21日(土) 川声にて

今年も宮崎牛が日本一に輝きその高級肉をミヤチクが競り落としたとの報道を目にし、宮崎県民として誇りに思った。我らが久留米大学商経同窓会都城支部が活動しているのは宮崎牛の中の極めて優秀な都城牛を生産しているところになります。

さて、平成29年1月21日土曜日18時30分より、市内牟田町の「川声」において支部総会を開催いたしました。ご多忙な中、大学から商学部長の福永先生、経済学部長の浅見先生、本部から江頭副会長、原口組織委員長、また毎年ご参加いただいています宮崎支部の二宮支部長、丸田幹事様方をお迎えし開会、まず福永商学部長、浅見経済学部長から大学の現況と今後の取組みについて、そして江頭副会長からは同窓会本部の活動や今後の課題等について話がありました。出席者全員で写真を撮り、原口組織委員長の高らかな乾杯の発声で懇親会が始まり地元霧島焼酎の黒霧・白霧・赤霧そして今年は鹿児島県産等のメーカーの違う地焼酎などを織り交ぜての利き酒会を昨年に引き続きで開催、意外や優勝は久留米からお越しの福永先生となり地元有志の肝を寒からしめる結果となりました。出席者全員がかなりの焼酎が入ったところで宮崎支部の二宮支部長から

一本締め発声を受けお開きとなりましたが、その後もまた全員で二次会に繰り出すこととなりました。歌やダンスが飛び交う中、先生方や本部役員の方々とゆっくり膝を交えていろいろな話ができることに有難くお礼を申し上げます。

また、1月20日土曜日に、都城市上町の『メインホテル ナカムラ』にて18時30分より開催いたします。久留米で過ごした学生時代の思い出話を花を咲かせたいと思いますのでたくさんの会員の方々の参加をよろしくお願いいたします。

今回も同窓会本部及び本学の先生方をお招きし、また、宮崎支部の方々にもお声掛けして開催することといたしますので、この会報をご覧になりました都城支部会の方で案内の届かなかった方がありましたら下記までご一報をお願いいたします。楽しく明るい交流を通して、これからもっと支部会活動を充実させることに、皆で努力していきたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

問合せ：支部長 松元敏行(昭和60年卒)090-1872-3264

筑邦銀行 支部総会開催

筑邦銀行支部

筑邦銀行支部幹事
星野 博文
(平成3年卒)



平成29年6月23日(金) ハイネスホテルにて

私たちは、母校の所在地である久留米市に本店を置く、筑邦銀行の職員で組織する職域支部です。毎年支部総会と新しい仲間の歓迎会を開催し、会員間の親睦を深めています。

今年も6名の仲間を迎え、会員数も89名となりました。今年、久留米大学より薬師寺名誉学長、同窓会本部より宮原顧問、江頭会長、国武組織委員長

を来賓としてお招きしました。また今回の歓迎会には、久留米大学地域学演習プログラム授業で学生がプロデュースした『久留米大学酒 御井・旭』を準備し、世代に関係なく、楽しい交流の時間を過ごすことができました。これからも、さらなる支部の発展を目指してまいります。

平成29年 長崎支部総会開催

長崎支部

長崎支部
村田 紀夫
(昭和62年卒)



平成29年10月7日(土) ホテルニュー長崎 桃林にて

去る10月7日、長崎くんちの初日、街はお祭りムードの中、長崎支部会が定例のホテルニュー長崎桃林にて、世界三大夜景を観ながら21名と少人数でありましたが、賑やかにいつもどおりに開催されました。いつものメンバーで時間の経つのも感じないまま、楽しい時間を過ごさせていただきました。

伊藤祐商学部長様、武宮雅治商経同窓会副会長より本学の発展、変貌ぶりのお話があり、久しぶりに

御井キャンパスへ行き、変化を確認したくなった次第であります。また、食事の際に出された「久留米大学酒」、おみやげの「久留米大学ラーメン」は大変おいしいものでした。

御井町を離れ30年、あっという間に時が過ぎ、気が付けば子供が大学生、月日の早さを感じる昨今。今後も引き続き、支部総会に参加させて頂き、一年に一度、楽しいひとときを過ごしたいものと存じます。

新体制で出発 ～前支部長・大津秀明氏は 久留米市教育長に就任～

久留米市役所支部

久留米市役所支部長
松藤 康彦
(昭和56年卒)



東京新橋 福岡 久留米館

あけましておめでとうございます。久留米市役所支部は、昨年4月より新体制で出発しました。私のほかに副会長には井上益規、幹事には別府崇が選任されました。私たちの支部は、市職員と久留米広域消防本部職員、市議会議員の田中多門先輩、同・吉富巧先輩、計45名がメンバーです。同窓生の絆も強く、仕事等でも助け合っています。なお、昨年度末で退職され、4月より教育長に就任された前支部長・大津秀明先輩にもお残りいただきました。また田中市議は昨年5月、市議会議員在職30年を顕彰され、全国市議会議長会総会において同議長会表彰を受章されました。

久留米市では昨年7月、近隣の3市2町と東京新

橋にアンテナショップ「福岡 久留米館」を開設。地場産の農作物、お酒、特産品などを首都圏でPRするとともに観光・移住の情報を紹介するブースも設置しています。是非、東京支部の皆様はじめ出張等で上京の際はお立ち寄りください。

結びになりますが、久留米大学とともに久留米市のことも何卒よろしく願いいたします。

第16回 東京支部総会報告

東京支部

東京支部副支部長
重松 正子
(昭和60年卒)



平成29年11月11日(土) アルカディア市ヶ谷にて

平成29年11月11日(土)都内市ヶ谷駅近くの「アルカディア市ヶ谷(私学会館)」にて、第16回東京支部総会が開催され、本部より江頭会長、国武組織委員長、大学より伊藤商学部長、及び二宮宮崎支部長、深田久留米市東京事務所次長、更には佐藤アメフト部OBOG会関東支部長を迎えて、総勢36名の支部総会となりました。鬼山支部長の挨拶に続き、議事①会計報告・監査報告 ②役員補充選出の議案が承認された。昨年度の役員改選に伴う役員の役職、及びゴルフ同好会々長に商20回生山浦秀憲氏が就任した旨、報告がなされた。次に江頭会長、伊藤商学部長(翌日、埼玉マラソン大会出場予定)にご挨拶を頂きました。懇親会は商8回生高木顧問の発声による乾杯の音頭で和やかに始まりました。特別ご参加の二宮宮崎支部長、深田久留米市東京事務所次長の挨拶に続き、佐藤アメフト部OBOG会関東支

部長、山浦ゴルフ同好会新会長より活動報告がありました。初参加者の商14回生西井昭秀氏、商20回生山元誠氏からも、一言ずつ挨拶を頂きました。

商17回生小島副支部長の名司会で、スムーズに会も進み、毎年恒例のお楽しみ抽選会となり、最後の1等賞は伊藤商学部長が当たりくじを引かれ、大いに盛り上がりました。更に国武組織委員長より第21回九州地区大学準公式野球秋季大会で本日(11月11日)開催された決勝戦で久留米大学が優勝した旨の速報が入り喚起の渦に包まれました。全員の気持ちが盛り上がったままに、商13回生藤山幹事の先導で、炭鉱節(歌詞に久留米が出てくる曲)の踊りから校歌斉唱へと流れ、商14回生川村顧問の閉会の挨拶をもって和気藹々の中で無事終了し、集合写真撮影後解散となりました。

国武委員長の クリーン・ヒットで 親子初参加

佐世保支部

佐世保支部長
鈴木 孝雄
(昭和43年卒)



平成29年11月18日(土) いの上にて

11月18日6時より「いの上」(店主井上幸一氏52年卒)で開催。大学より伊藤商学部長、本部より江頭会長、国武組織委員長を招き、学部長、会長より大学及び同窓会の現況等が挨拶の中であり、組織委員長の乾杯の音頭で開宴となりました。

今回は初参加者11名と多く、うちでも国武委員

長より支部長への連携により親子での初参加が実現いたしました。学部長・会長以下会員の感嘆の声が上りました。その後、初参加者の自己紹介、今後も参加したいとの声も多く、終始笑い声の中で散会となりました。今回は初参加者11名と多く、出席者が拡大しています。

嘉飯支部会

嘉飯支部

嘉飯支部長
坂口 栄喜
(昭和46年卒)



平成29年10月28日(日) パドドウ・ル・コトブキにて

平成29年10月28日(日)18時より、パドドウ・ル・コトブキに於いて、第17回嘉飯支部総会を開催しました。大学から浅見経済学部長、江頭同窓会長、国武組織委員長の出席を頂き、浅見経済学部長より大学の現状、江頭同窓会長・国武組織委員長より同窓会の近況報告がありました。孫田副支部長の乾杯の音頭で懇親会に入り、少人数の

出席者でしたが、今年1名初めて同窓会に参加された会員もあり、和気藹々の中で、久しぶりの再会に酒を酌み交わし、親交を深めました。最後に例年通り校歌斉唱、江頭同窓会長による万歳三唱、集合写真を撮って今年度の総会を無事終了することができました。

宮崎支部会開催

宮崎支部

宮崎支部
丸田 昇次
(昭和61年卒)



平成29年7月8日 東天閣にて

今回は7月5日に発生した九州北部豪雨の影響で6日まで高速道路が通れず大学からのご来賓方々の来県を心配しましたが7日には通れるようになりご無事でご参加いただけました。また今回は午前9時半より宮崎国際ゴルフクラブにてゴルフ大会を企画しましたが、あいにくの雨のため少数での参加になりました。それでもたまに出る「ナイスショット!」に先輩、後輩わきへだてなく楽しまれたそうです。

平成29年7月8日(土曜日)午後6時半より「東天閣」にて第16回宮崎支部同窓会が行われました。大学から浅見経済学部長、江頭会長、国武組織委員長、都城支部より松元支部長お越しいただき、総勢30名で盛大に開催されました。浅見経済学部長、江頭会長から大学近況報告等あり国武組織委員長より乾杯の音頭をいただき懇親会が始まりました。

その中で田中幸一さんの紹介で「元宮崎県立高千穂高等学校長工藤勝行さんが、11月3日付で発

令された平成28年秋の叙勲で「教育功労」瑞宝小綬章を受章されました。」ご報告がありました。工藤さんの挨拶に「36年間、教師として当たり前のことをやってきただけなので驚きました。生徒のために苦勞することを喜びに、心豊かな人格形成に取り組んだと自負しています。共に努力してきた先生方、地域の方々のご支援、ご指導のおかげです」と話されました。その後校歌を全員で合唱し次回の再会を約束して閉会しました。

今回午前中ゴルフコンペを企画しましたが天気に恵まれず、参加者数名になりました。来年も企画しますのでゴルフをされる先輩、後輩、皆様は奮ってご参加ください。次回同窓会は平成30年7月14日(土曜)開催予定です。

最後に九州北部豪雨に被災された方々へお見舞い申し上げます。

日田支部

本年も全学部出席 による盛り上りの 同窓会になった

日田支部長
田中 進
(昭和45年卒)



平成29年9月2日(土) 亀山亭ホテルにて

平成29年9月2日18時より亀山亭ホテルに於いて、同窓会日田支部会を、久留米大学より薬師寺名誉学長、伊藤商学部長、同窓会より宮原顧問、江頭会長、国武組織委員長、医学部同窓会より大分県済生会支部長医学部同窓会日田支部長西田先生、原病院理事長原先生、五反田病院理事長五反田先生、みよしクリニック院長三好先生、商経同窓会福岡支部より平川支部長、代議員の笛田さん、久留米支部より大倉さん、筑邦銀行支部より金子上席執行役員本店営業部長、野口日田支店長、文学部同窓会より林田副会長、吉良副会長のご出席を頂いて、日田より会員が出席し35名にて開催致しました。

伊藤商学部長、薬師寺名誉学長より久留米大学

の現状及び今後の方針についてお話しがあり、宮原同窓会顧問、江頭会長より同窓会活動の現状についてお話しがありました。医学部同窓会日田支部長で大分県済生会支部長西田先生の挨拶、医学部、文学部同窓会の役員を紹介、懇親会にはいり、筑邦銀行本店の金子上席執行役員本店営業部長の乾杯の音頭で懇親会へと移り、本年も和気藹々の本当に素晴らしい懇親会が行われました。その後、校歌斉唱、文学部同窓会副会長の林田さんの万歳三唱、筑邦銀行甘木支店次長の合原さんの打込みで、会は楽しい雰囲気にて無事終了する事ができました。来年も全学部、卒業生の一人でも多くの参加をお願い致します。

第7回 八女支部総会

八女支部

八女支部長
古賀 祐介
(昭和59年卒)



平成29年11月18日(土) 寿司割烹たちばな(懇親会)にて

平成29年11月18日(土)、八女市の八女商工会議所におきまして、第7回八女支部総会を開催しました。決算報告・規約改正など無事に承認いただきました。また、同窓会本部より平川副会長・大学より浅見経済学部長、お忙しい中ご参加いただきまして誠にありがとうございました。

総会終了後市内の「寿司割烹たちばな」へ移動して、懇親会となりました。14回卒の先輩から42

回卒まで、幅広い年代に参加いただき、酒を酌み交わしながらいろいろな話が出来て、盛会のうちに終了しました。第5回の総会より、隔年での開催となりましたので次回は平成31年の開催となります。

最後は恒例の校歌斉唱で終了しました。これからも役員一同頑張っていきますので、次回の八女支部総会のご参加、宜しくお願い致します。

鳥栖・三養基支部

8年を経過して

鳥栖・三養基支部長
藤吉 嘉明
(昭和33年卒)

平成29年2月26日(日) 光林飯店にて

第8回支部総会を、平成29年2月26日光林飯店で、大学より福永商学部長、浅見経済学部長、大学法人の有馬理事、同窓会より大木会長、原口組織委員長のご出席を賜り開催いたしました。

始めに、物故者の寺田満喜氏(監事)、原浩二氏への黙祷を行いました。開会にあたり、高島光治氏(6回卒)は「樹木は新たな芽を力強く伸長する。久留米大学も益々発展することを期待します。並びに会員の皆様方のご健勝を祈念致します」と挨拶し

総会が始まりました。ご来賓のご挨拶は、福永商学部長、浅見経済学部長並びに法人の有馬理事より賜りました。大木会長のご挨拶では、大学創立90周年記念事業募金への協力をお願いなどがありました。議案の新年度事業計画等は全て承認され、懇親会に入りました。

会員相互の親睦を深め、第9回に向けて会員増強を図ります。

関西支部総会

関西支部

関西支部長
柴田 正昭
(昭和52年卒)

平成29年10月29日(日) ヴィアーレ大阪にて

平成29年10月29日(日)大阪本町のヴィアーレホテルにて第七回久留米大学商経同窓会 関西支部総会を無事、開催することができました。卒業生9名が参集し、同窓会本部から江頭義人会長、国武勝征組織委員長、来賓として大学から浅見良露経済学部長にお越しいただきました。今回から新関西支部長になった私、柴田正昭が開会の挨拶をさせていただき、江頭会長を始めとした来賓の方々の挨拶の後、関西支部、豊島昇様の乾杯の音頭で

食事をしながら歓談いたしました。参加者全員の挨拶が終わり、カラオケ大会が始まり、大いに盛り上がりました。今回も少人数の会になりましたが、来年も元気で再会することを誓い終了いたしました。会員の出席者は下記のとおりです。

31卒 豊島昇、39卒 和田博次、40年卒 雨河正樹、45年卒 江崎勇次、45卒 千々岩義男、46卒 嘉村数広、46卒 市来輝夫、47卒 古賀純二、52卒 柴田正昭

久留米大学同窓会 山口県支部総会

山口県支部

山口県支部長
橋本 良一
(昭和44年卒)



平成29年1月28日(土) シーモールパレスにて

平成29年1月28日(土)同窓会山口県支部総会を、大学より福永商学部長、浅見経済学部長、同窓会より大木会長、原口組織委員長、同窓会福岡支部より平川支部長の出席を頂き、商学部24名、経済学部6名、法学部3名、文学部1名、計34名にて開催いたしました。事業報告、事業計画の承認後、支部長任期満了につき満場一致で再任され、橋本

支部長より当支部役員についても重任の旨、満場に諮ったところ承認された。

総会終了後、浅見経済学部長様の乾杯で懇親会に入り、学生時代の思い出などで盛り上がり、福永商学部長様に万歳三唱の御発声を頂き、集合写真を撮り、散会となりました。

活動報告

福岡銀行支部

福岡銀行支部長
園田 静児
(平成4年卒)



平成29年7月21日(金) 福岡クラブにて

福岡銀行はご存じのとおり福岡県内・九州を中心に地域に根差した金融サービスの提供を行っており、我々卒業生もその中で日々奮闘しております。

当支部は現役行員75名で構成され、今年度は3名の新入行員が加わるなど、行内でも有数規模を誇ります。

私たちは年に1回、若手行員から退職間近の大先輩まで一堂に会する「福久会」を開催しており、今回も新入行員の自己紹介や身の上相談など賑やかに開催することができました。

今後も久留米大学の先輩後輩という関係に磨きをかけ、励ましたり支えたりできる暑い関係を築くべく、活動を継続して参ります。

平成30年支部会開催予定

支 部	開催日	場 所	支部長	支 部	開催日	場 所	支部長
都城	1月20日(土)	メインホテルナカムラ	松元敏行	広島	5月		石田卓生
山口県	1月27日(土)	シーモールパレス	橋本良一	福岡銀行	7月		園田静児
北九州	2月24日(土)	リーガロイヤルホテル小倉	崎山和夫	宮崎	7月14日(土)		二宮繁夫
佐賀県	3月 3日(土)	グランデはかくれ	大尾正博	関西	10月28日(日)	ヴィアール大阪	柴田正昭
鳥栖・三養基	3月 4日(日)	光林飯店	藤吉嘉明	東京	11月10日(土)	アルカディア市ヶ谷	鬼山 力

※開催は変わることもあります。必ず事前にお問い合わせください。

※ホームページの支部会開催予定(<http://www2.ktarn.or.jp/~syoukei/shibu.html>)もあわせてご覧ください。

学内近況

学内支部

学内支部長
江口 訓史
(昭和63年卒)



平成29年10月13日(金) くいもの屋わんにて

久留米大学には約3300人の教職員が在職しており、内、約100人が文系学部の卒業生です。今年度も卒業生が事務職員として採用され、10月13日の懇親会で歓迎、親睦を深めました。それぞれが各現場で仕事に励んでおりますことをご報告申し上げます。

創立90周年記念の御井本館建築事業は平成29年

8月に外溝工事が終わり、周辺が明るく、緑鮮やかになりました。並木道から御井学館付近までは諸先輩方に懐かしんでいただける風景を、階段を昇りますと新しい御井キャンパスの風景をご覧いただけます。久留米お越しの際は、是非お立ち寄りください。

～私の近況～

私の近況

感謝・感謝の人生

古園井 哲(昭和42年卒)



通算35年のホテルマン人生は、いまは亡き大恩人の自民党元副総理石井光次郎先生にお世話頂いたホテルニューオータニ(東京)から始まりました。

入社はしたものの、単位不足で卒業できず、ホテルには内緒で試験のため帰省しました。その際、教授に「ホテルで頑張ってるそうですネ!心配せずに東京に帰りなさい!」と、温かいお言葉を頂戴しました! 感激しました!

入社4年目に故郷の八女市から高校教師だった母親の教え子と結婚しました。

入社10年目に、お誘いを受けていた博多全日空ホテルの開業準備室に転職しました。このときも、故石井光次郎先生が身許保証人になられ、福岡商工会議所会頭にご紹介くだされ心から感謝申し上げます。

大きな歯車(ニューオータニ)の中のほんの一片の部品と違い、田舎の小さなホテルでは何でも自分

でやらなくてはならず、例えば(予算作成、サービススタッフの手配、サービスマニュアルの作成、その他多数...)経験したことのないことばかりで苦労しましたが、退職までは楽しい充実した毎日をおくることができました。

還暦を迎え、地域のシルバー人材センターに登録をし、公共草刈班に所属し15年目です。

現在、2期目の理事・2期目の安全推進委員長、そして2年目の公共草刈班長を務めております。

結婚生活もあと2年足らずで金婚式を迎えますが、「良くぞこの我儘馬鹿亭主に尽くしてくれた!」と感謝しております。優しい女房とは時々小旅行に出掛けておりますが、元気にして居りますれば金婚式の後、ゆっくり時間をかけ旅行をする計画を立てております。

私の近況

秋の叙勲で教育功勞として「瑞宝小綬章」を受章

工藤 勝行(昭和44年卒)



「昭和44年に卒業して母校の宮崎県立高千穂高校へ新任で赴任して、平成17年まで36年間、県立宮崎商業高校・県立富島高校の教諭、教頭、校長を歴任した。その間、荒廃していた学校の生徒指導や学力向上に心血を注ぎ、学校正常化に尽力した。」という新聞の見出しであった。

40年に久留米大学へ入学した当時、兵舎跡だという朽ち果てそうな校舎では、学習意欲がなく、何となく通学していた。そんな時、池内先生の一言「三流大学と思えば三流の学生だ、一流の勉強をすれば一流大学だ」という言葉が私の心を奮い立たせた。そのおかげ教諭になり多くの教え子を母校へ入学させた。また、定年後を考え、宅地建物取引士の資格を取得した。この資格で一番の難関は民法

である。しかし、私は大学時代に高松教授から同じ教科書を3回学ばされたから、民法はしっかり身につけていた。単位が取れないときには、先生を恨めしく思ったが、資格が取れたときには、1番感謝した。高松先生ありがとうございました。60歳で定年して、不動産業をする計画であったが、介護老人保健施設の宛長としてオファーがあって、70歳まで勤めた。今は高千穂在住で福岡の麻生専門学校の顧問をしながら、暇なときにミツバチの箱を作り、冬には猪や鹿狩りで山野を駆け巡っている。

家族は、長男が福岡大学筑紫病院の糖尿内科医で、二男が延岡商業高校の教諭で、長女は夫が総務省勤務で新宿にいる。家では妻とふたり琴瑟相和している。

私の近況

新たな命

竹内耕平(平成15年卒)



右：竹内さん

この度、久留米大学法学部高松基助先生からのご依頼により、キャンパス内に植えられていた樹木を弊社で再利用できないかというお話を平成25年6月に頂きました。今年の御井キャンパスリニューアル工事に関する事です。その後、社内に材料を持ち帰り、社長である父のアドバイスを受けながら、製作にあたりました。木材の乾燥に要した期間は3年。木材(今回はケヤキ)の含水率を下げ、使いやすく、また、オリジナリティを出せるように工夫をしました。そして、今年の8月によくセンターテーブル3点他を寄贈させていただきました。大学関係者の方からとても喜んでもらえたようで、「木」を通じて、皆様のご要望に自分なりにお応えできたと感じています。

学生時代に忘れられない恩師からのメッセージがあります。学生時代から家業を手伝っていた関係もあって、先生たちと切にコミュニケーションをとっていました。ある先生から言われた言葉が、今でも鮮明に残っており、今回のお仕事を引き受けたきっかけです。

「ご先祖様が植えた、育てた樹木が、家具に生まれかわり、その家具を子孫が大事に使う。それはとてもロマンチックな話だね。」

こういう仕事に就けたのも運命だと思うし、こういうきっかけを作ってくれて、また、表現する場面を設けてくれて、私のまわりにいらっしゃる全ての人々に心から感謝しています。

水泳部OB会

OB会KUSチーム監督 後藤 正(昭和34年卒)



年々、OB会も当然の事ながら高齢化が進み、年2回の総会も出席者が減少しております。そもそもOB会員は商1回卒より13回卒と医学、歯学進学の一部員で形成され、会員の中には物故者、病气療養中のOBが増えております。その中でOB会KUSチーム(久留米大学水泳部OB会の頭文字で登録)は今年も全日本マスターズ水泳に出場して活躍しております。今年の3月大分大会は2名が出場、5月の全日本マスターズ水泳短水路福岡大会には4名

が出場し、ここでは自由形男子200Mリレー(80才×4の320才以上)で見事初優勝しトータルで14個のメダルを獲得しております。ちなみにリレーメンバーは商5回小林(OB会会長)、商6回野瀬、商9回野田、歯科進学蒲池の4名です。7月の熊本復興記念大会には3名、9月の全日本マスターズ長水路福岡大会にも4名が出場します。老いて益々盛んなOB会KUSチームの活躍でした。来年1月にはOB会を佐賀で開催予定です。

ボクシング部OB会

ボクシング部監督 笛田 靖彦(平成元年卒)



平成29年7月9日(日) ハイネスホテル久留米にて

平成29年7月9日(日)ハイネスホテル久留米に於いて久留米大学ボクシング部OB会が開催されました。このOB会には、医学部1回生前医学部連合同窓会長楠原正一氏、2回生医学部名誉教授中山和道氏、4回生名誉学長薬師寺道明氏、商学部4回生OB会長瓊田千之氏、同期の田中禮次郎氏、前常務理事OB会顧問宮原岩政氏をはじめ学生2名を含む総勢18名の出席者のもと、盛大に開催されました。OB会も本年度で12回目となり、12回全てご出席の楠原正一氏がOB会名誉会長に推挙なされ全会一致で決まりました。また、田中禮次郎氏より音楽のカラオケ発明をなされた話もあり、大変盛

り上りました。ボクシング部成績について、全九州新人戦大会ライトフライ級優勝・福岡県選手権大会ウェルター級優勝の報告を兼ねまして、学生時代の思い出話など楽しいひと時を過ごしました。

平成30年度ボクシングOB会は7月14日(土)12時からハイネスホテル久留米での開催に決まりました。

第46回

会計学研究部OB会

会計学研究部OB会会長 向山 将貴(平成8年卒)

平成29年11月11日(日)午後6次より「梅の花 久留米店」にて第46回久留米大学会計学研究部OB会を開催致しました。OB会を毎年11月に開催しておりまして、今回はOB18名と現役学生7名、そしてご来賓として現顧問金田堅太郎先生と次回から参加いただいた元顧問石内孔治先生の計27名の参加でした。

総会では、現役学生の方のプロジェクターを使ったクラブ活動の活動報告、懇親会では、学生・OBの自己紹介や恒例の60歳の還暦を迎えられた2人の方への赤いチャンチャンコ授与等で大いに盛り上がりました。最後は、昨年に引き続き一番遠い岐阜県から参加いただいた町頭清秀さん(昭和56年卒)の締め音頭でOB会を終了しました。

4年先の第50回の記念OB会に向けて、来年の第47回OB会も1人でも多くの参加をお願い致します。



平成29年11月11日(日) 梅の花 久留米店にて

お知らせ

第47回会計学研究部OB会

1.期日 平成30年11月10日(予定)

2.場所 未定

お問合せ先 OB会事務局

坂本真司(昭58年卒)携帯TEL:090-1178-2692

向山将貴(平8年卒)携帯TEL:090-2582-9532

E-mail:chitose-mukaiyamaka@royal.ocn.ne.jp

コーラス部OB会

久留米大学コーラス愛好会 中島 邦彦(昭和41年卒)



平成29年11月23日(木) 二日市温泉にて

平成29年度同窓会を11月23日(木)二日市温泉で開催しました。今回は会場決めに手間どり、時期を逸し、常連参加者の6名方のご都合がつかず欠席され、少々不安をかかえての会となったが、その穴を出席会員のつれ合いのご協力をえて開会いたしました。

初めは物静かな語らいであったが、時が経つにつれて盛り上がり、余興として、ひと口佐賀にわかや誌面ではあrawし難い替歌・踊りで楽しいひとときを過ごしました。

翌日は観世音寺(宝藏)で国宝の梵鐘や仏像を拝観後、戒壇院、都府楼跡を散策し、紅葉で色づいた晩秋の太宰府周辺で古の栄華に思いをはせつつ、又の再会を誓って散会しました。

弓道部『第5回御井練成会』開催!!

第17代OB 富安 隆一(昭和55年卒)



平成29年11月26日(日) 御井学舎弓道場にて

弓道部では「御井練成会」と称し、毎年OB・OGの集いを開催しており、昨年は11月26日(日曜日)に歴代監督先生方のご来賓の下、盛大に開催いたしました。

当日は午前10時から、弓道場において歴代監督の弓道教士七段水田英敏先生(久留米弓道連盟会長)の「矢渡し」の後、競射会の幕が開け、現役の弓道部員らとともに気合を込めて的に向かい熱戦が繰り広げられました。

午後は、千歳会館において昼食会を行い、OB・OGらによる在学当時の懐かしい思い出のエピソードや近況報告などで会話が弾み、盛会のうちに終了いたしました。

今後も毎年開催を予定していますので是非ご参加ください。なお、弓道部ご出身のOB・OGで、「御井練成会」のご案内状がお手元へ届いていない方は、以下までご連絡ください。

●御井練成会事務局連絡先

世話人 富安隆一(昭和55年卒)携帯 090-7982-3006

経営研究会OB会

小島 成郎(昭和45年卒)

平成29年10月26日・27日、4回目となる経営研究会同窓会を原鶴温泉・パーレンス小野屋にて16名が集いました。

筒井先輩(商11回卒)の乾杯の音頭の後、久々の顔合わせの中で酒・食事がすすみ楽しい語らいとなりました。翌日はホテルの送迎バスで久大本線・筑後吉井駅へ行き、久留米大学前駅から徒歩で御井学舎に向かいました。在学時代とは様変わりしたキャンパスをそぞろ歩き、13時過ぎ頃に学内の食堂で久しぶりの



平成29年10月26日・27日 原鶴温泉・パーレンス小野屋にて

学食を体験しました。この日は『あのく祭』の前夜祭とのことなので、いろいろな準備状況を見ながら往時をしのび次回の再会を約し三三五五散会しました。

復興中の熊本城、 サントリー九州熊本工場見学

移動幹事会

朝久 岩生(昭和48年卒)



平成29年8月19日(土) サントリー九州熊本工場にて

平成29年8月19日(土)玉名市の司ロイヤルホテルで幹事会を開催した。議事は①役員等推薦委員会、援助基金委員会の構成について②佐賀県支部の代議員交代③あのく祭への補助金についてが承認された。見学会では、熊本城は多くの部分に立ち入り見学する事はできませんでしたが、二の丸広場からは天守閣、またその他で復興中の現場を見ることができました。サントリー熊本工場の見学では、「ザ・プレミアム・モルツ」のこだわりの素材の麦芽・ホップ・天然水・仕込みで作られる製造工程、製法等の説明を受け、ビール造りへのこだわりときめ細かさ等が伝わってきました。その後案内された試飲で戴いたビールはまた格別でした。

全国支部長会開催される

組織委員長 国武 勝征(昭和42年卒)



平成29年12月9日(土) 千歳会館にて

平成29年12月9日(土)久留米大学千歳会館大会議室で支部長会が開催されました。

江頭新会長から遠路(東は東京から南は宮崎)よりご参加の17支部の各支部長への労いの言葉がありました。同窓会運営上での終身会員増強の課題など同窓会としての取り組みについて話がありました。

会議では17支部長から各々の支部の現状と課題についての報告があり、同窓会本部と支部毎の意見交換も活発に行われました。千歳会館での会議終了後、場所の移動があり久留米市内のハイネスホテルで各支部長と大学から経済学部長、そして本部幹事合同の懇親会がもたれ、会議に続き活発な意見交換もあり盛大に意義ある支部長会となりました。

第19回・第20回

東京支部ゴルフ同好会コンペ

ゴルフ同好会会長 山浦 秀憲(昭和48年卒)



平成29年11月より東京支部ゴルフ同好会々長を拝命しました山浦秀憲と申します。

久留米商業高校東京ゴルフ会の代表幹事も併せ持っておりますので、何かお手伝い出来ればとの

思いでございます。前会長梅野光信(商10回生)先輩には公私共に同好会継続発展の為、多大な御尽力を頂き心より感謝申し上げます。

さて東京支部では第19回コンペを平成29年4月18日(火)、埼玉県美里町の美里ゴルフ倶楽部で開催し、山本宏氏(商24回生)が見事に優勝されました。第20回コンペは平成29年10月17日(火)、佐野ラーメンで有名な栃木県佐野市の唐沢ゴルフ倶楽部で開催した。当コースは前田勝仁氏(商19回生)のメンバーコースでOUT・IN共に大変難易度が高く、参加者各位が四苦八苦しなながら、ルールとマナーには厳しいながらも、終始明るいプレーと相成りました。成績は学生時代野球部で鍛えた若手、富山寿典氏(商38回生)が3回目の参加で見事に優勝されました。

次回は平成30年4月10日(火)埼玉県北部の岡部地産ゴルフ倶楽部で開催を予定しており、他支部所属や他学部出身の同窓生も歓迎致しますので、多数のご参加をお待ちしております。

第13回

久留米、福岡県南、八女支部合同親睦ゴルフ

国武 勝征(昭和42年卒)



第13回久留米、福岡県南、八女支部の合同ゴルフ大会を行いました。平成29年11月7日、八女上陽ゴルフクラブで行い、当日は大変良い秋晴れで参加者12名でした。メンバー表を決めた後に4名の方が参加出来ず、残念でしたが楽しい一日でした。優勝は野口勝氏(14回生)、準優勝は古賀祐介氏(31回生)、3位は川口治彦氏(14回生)でした。

次回は平成30年4月の第2火曜日と11月の第2火曜日に八女上陽ゴルフクラブで行う事を決めました。次回は多くの参加者をお待ちしています。

第63回

久留米OB会ゴルフ

朝久 岩生(昭和48年卒)



平成29年11月1日(水)、久留米大学同窓会福岡支部のゴルフコンペが、福岡国際カントリークラブ(PGM)にて開催されました。ご案内いたしました薬師寺名誉学長は仕事のご都合でキャンセルとなりましたが、5組19名の参加で、晴天に恵まれ、ゴルフには絶好の日で楽しいゴルフ会となりました。優勝者は商学部11回生の高崎政明氏でした。高崎氏、優勝おめでとうございます。次回は来春を予定しております。同窓生みなさまのご参加をお待ちしております。

第9回

久留米支部ボウリング大会開催

ボウリング愛好会事務局 吉富 巧(昭和47年卒)



平成29年11月26日(日)ユーズボウル久留米にて恒例のボウリング大会を開催しました。今回は参加者が少なく5名で行いました。ゲーム中、ストライク、スペアーが出るたびに大いに盛り上がり、青春時代に戻り大いにハッスルしました。2ゲーム行い、成績は木原茂利氏(商21回卒)がダントツ1位、吉富巧氏(商19回卒)が2位という結果でした。あとは…。

その後、上海夢飯店で反省会を開催。池田喜次氏(商8回卒)も合流され、ビールと美味しい料理で楽しいひと時を過ごしました。

次回は節目の10回を迎えますので多くの支部同窓生の参加をお待ちしています。

久留米大学酒

○久留米大学プロデュース酒

地域学演習プログラムで学生がプロデュースした日本酒が販売されています。お買い求めは下記にてお願いいたします。

〈問合せ先〉 株式会社本村イズミック
http://motomura-shouten.co.jp/



〈販売先〉
・岩田屋久留米店
・道の駅久留米
・九大エンタープライズ (旭町本館1階)
・ヴァンドール百年屋 (ゆめタウンくろみ内)
・地場産くるめ
・JR久留米駅店
・アンテナショップ 福岡久留米館 (東京)

※各店舗に在庫をお問い合わせのうえ、ご購入ください。



～ 社会経済 ～ 国際シンポジウム

11月11日、経済学部等主催の第22回社会経済国際シンポジウムが「グローバル時代における社会・経済・文化」をテーマに御井本館で行われました。



= 平成30年度一般入試日程 =

- 文 学 部 心理学科・情報社会学科・国際文化学科 (英語コミュニケーション専攻・国際文化専攻)・社会福祉学科 (医療福祉コース)
- 人間健康学部 総合子ども学科・スポーツ医科学科
- 法 学 部 法律学科・国際政治学科
- 経済学部 経済学科・文化経済学科
- 商 学 部 商学科
- 医 学 部 医学科・看護学科



入試区分	学部・学科	出願期間(必着)	試験日	試験地	合格発表日
一般入試※	人間健康学部 (総合子ども学科)・経済学部	1月4日(木)～1月17日(水)	2月3日(土)	本学(御井)、北九州、長崎、鹿児島	2月20日(火)
	人間健康学部 (スポーツ医科学科)・商学部		2月4日(日)		
	文学部・法学部	2月6日(火)			
	文学部・人間健康学部・法学部・経済学部・商学部	2月1日(木) 2月10日(土)	※本学(御井)、広島、山口、北九州、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄		
一般入試・福岡県特別枠入試※	医学部 医学科	12月18日(月)～1月17日(水)	一次 2月1日(木)	本学(御井)、東京	2月7日(水)
			二次 2月13日(火)	本学(御井)	2月20日(火)
一般入試※	看護学科		2月5日(月)	本学(御井)、熊本、大分、鹿児島	

○インターネット出願のみとなります。 ○同日試験日内で併願可。
○法学部・経済学部は「学部」として募集し、2年次進級の際に学科の振り分けを行う。
※試験地の広島・沖縄は2月10日(土)のみ。 ※医学部医学科は福岡県特別枠入試を含む。

久留米大学入試課 〒839-8502 久留米市御井町1635
☎0942(44)2160(直通)
http://www.kurume-u.ac.jp/site/nyuusi/

会費納入のお願い

終身会費 15,000円(1回限り)

年会費 3,000円(年1回)

※どちらかお選びの上、郵便局からお支払い下さい。

卒業生も約30,000名の陣容となり会報にもかなりの費用を要します。このところを十分にご理解いただき、会費を納入くださいますようお願いいたします。なお、お振込みの際は同封の払込用紙(一般会員の方のみ同封)をご利用下さい。住所、氏名、電話番号のみでは確認できない場合がありますので、おわかりの範囲で卒業(年、学部学科)、学籍番号、会員番号、所属支部、勤務先をご記入下さい。

住所連絡のお願い

住所等お変わりの方はお忘れなく同窓会本部までお知らせください。電話、ファックス、メールをご利用ください。

TEL 0942-44-2432 FAX 0942-44-3846

URL <http://www2.ktarn.or.jp/~syoukei/>

メールアドレス syoukei@ktarn.or.jp

編集後記

- 今回の会報からリニューアル(全面カラー化)しました。
- 一昨年に続き7月の九州北部豪雨で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。
- 新しい組織体制がスタートし、会員の皆様に愛される会報を目指します。(広報委員長 原口彰)

久留米大学創立90周年記念事業募金へ ご協力をお願いします



商経同窓会では今年度も久留米大学創立90周年記念事業募金に500万円を寄付しました。すでに多くの会員の皆様からもご協力いただいておりますが、募金目標額10億円に向けて平成31年3月31日まで募集されています。引き続きご協力下さい。詳細は創立90周年記念特設サイト (<http://www.kurume-u.ac.jp/site/90th/>)でご確認いただけます。

お問い合わせ先：久留米大学募金事務局 (財務部経理課内) TEL0942-31-7530
もしくは商経同窓会 TEL0942-44-2432 FAX0942-44-3846
syoukei@ktarn.or.jp



発行所 久留米大学商経同窓会
〒839-8502 久留米市御井町1635
責任者 同窓会会長 江頭 義人
編集人 広報委員長 原口 彰
TEL.0942-44-2432
FAX.0942-44-3846
E-mail syoukei@ktarn.or.jp

<http://www2.ktarn.or.jp/~syoukei/>

